



2024年4月10日

各位

会社名 株式会社 チョダ
代表者名 代表取締役社長 町野 雅俊
(コード番号 8185 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長 井上 裕一郎
(TEL. 03-5335-4134)

2024年2月期通期連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ

2023年4月14日に公表しました2024年2月期通期連結・個別業績予想の修正をいたしましたのでお知らせします。

1、2024年2月期通期連結業績予想の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	94,500	700	980	380	10.84
今回修正予想(B)	93,320	1,071	1,474	1,851	52.68
増減額(B-A)	△1,179	371	494	1,471	—
増減率(%)	△1.2	53.0	50.4	387.2	—
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	92,119	△2,234	△1,942	△2,602	△74.23

2024年2月期通期個別業績予想の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	76,500	1,700	1,100	31.37
今回修正予想(B)	77,106	1,775	1,688	48.05
増減額(B-A)	606	75	588	—
増減率(%)	0.8	4.5	53.5	—
(ご参考) 前期通期実績 (2023年2月期)	73,676	△1,298	△1,892	△53.97

2、修正の理由

(連結業績予想)

靴事業では、売上高が計画を上回ったほか、子会社を通じて仕入れたプライベートブランド商品の販売が好調に推移した為、売上総利益率が0.4pt 計画を上回る見通しとなりました。また、不採算店舗の閉鎖、人事効率の改善などにも取り組み管理費を削減したことで、営業利益及び経常利益が計画を上回る見通しとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益においては、2023年9月末に百貨店を中心とした紳士靴卸販売を行うトモエ商事株式会社を子会社化したことによる負ののれん発生益が生じたこと、及び当社で繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上もあり、前回発表予想を大きく上回る見通しとなりました。

衣料品事業では、株式会社マックハウスにおいて残暑の影響により秋物商品の立ち上がりが遅れたことに加え、暖冬の影響による防寒商品の不振を補填することが出来ず、売上高は想定を下回る推移となり、2024年2月21日に「業績予想の修正のお知らせ」として開示したとおりです。

以上の結果、靴事業の業績が好調だったため、連結業績予想を上回る見通しとなりました。

(個別業績予想)

個別業績予想につきましては、当期純利益において、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上もあり、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

以上の結果、個別業績予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点において収集可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上